



CCNC  
プールたけとよ

CCNC プールたけとよ



## 武豊町のPFIスキームを活用したプール事業

※PFI法に準じたDBO方式

# 地域の笑顔をつくるプール。

～効率的かつ効果的な公共サービスを民間主導で～

奥村組はPFI事業等に参画するにあたり、公共施設の設計や施工など建設業務を担う構成員のみならず、当社の高い信用力を背景に複合施設、学校給食センター、火葬場、プール、農業集落排水等さまざまな分野における特別目的会社の代表企業として事業運営にも取り組んでいます。



# 高い技術力・信用力がもたらす 効果的・効率的な公共サービス

- 設計・建設・運営・維持管理を一括発注。
- 自主モニタリングで業務管理もお任せ。



## 武豊町の屋内温水プール

### 1 | 町民の憩い・交流スペース

レクリエーションスペースにて囲碁将棋を行ったり、多目的室にてカラオケを楽しんだりすることができます。  
他にも、ジャグジーや温浴施設、スポーツジムなどがあります。



### 2 | 太陽光パネル

屋上に太陽光パネル（20kw）を設置しています。



### 3 | 学校利用

武豊町内全小学校（4校）の1～6年生の全学年が子ども用プール・メインプールを利用することができます。（バス送迎含む）  
期間：4月頃から7月頃（55日間）・月～金曜日（週5日）午前中



### 4 | 防災対策・防災設備

非常時にはろ過装置にて、プール水の2次利用（飲料等）が可能。  
津波避難ビルとして屋外階段を設置し、屋上に近隣住民が避難可能。

### 5 | 熱源利用

知多南部広域環境センターより供給される蒸気を利用して、施設を運営しています。

#### 施設概要

〒470-2512 愛知県知多郡武豊町字忠白田 11 番地 7

【延床面積】 5,553.80 m<sup>2</sup> 【敷地面積】 12,232.94 m<sup>2</sup>

【建築面積】 4,341.91 m<sup>2</sup>

【構造階数】 RC造（一部S造）・地上2階地下1階

【導入施設】 1F：メインプール（25m×8コース・水深1.15m）・子ども用プール（90人以上同時利用可 水深0～1m昇降床式）・アクアケアプール（水深1.05m・流水装置有）・ジャグジー・会議室  
2F：温浴施設・多目的室・スタジオ・トレーニングルーム・キッズスペース・レクリエーションスペース

武豊町の屋内温水プールPFI事業は（株）奥村組が代表企業です。本事業へのお問い合わせは下記までお願い致します。  
（株）奥村組 営業本部 PFI担当 井窪 TEL：090-3030-1921 Mail：kazuhiko.ikubo@okumuragumi.jp

# 小学校プールにおける問題点

## ① 小学校プールの老朽化

現在の小学校プールは、第二次ベビーブームに建設されたものが多く、全国的に施設の老朽化が進んでいます。すべてを改修すると膨大な費用となり、その財源の確保に苦慮する自治体が増えています。

## ② プール授業の教職員の負担増

- ・近年、猛暑や天候の急変など、屋外プールでは授業ができない日が増加し授業時間の確保が困難な状況です。
- ・専門知識の求められる水泳授業が教職員への大きな負担となっています。
- ・年間2ヵ月程度の水泳授業シーズンのために各学校での施設維持が必要です。

少子化の時代に1学校に1つのプールがある体制を見直さざるを得ない時期にきています。

限られた財源で、民間のノウハウを活用し良質な公共サービスの提供を!!

官民連携事業

# 小学校プールの再生!!

## ■事例紹介：武豊町屋内温水プール施設整備・管理運営事業（CCNCプールたけとよ）

### 事業概要

4つの小学校の老朽化したプールを廃止し、ごみ処理施設から出る余熱を使用した屋内温水プールを建設。小学校授業での利用以外は一般利用とし、施設の管理運営を武豊ウェルネスパートナーズに委託（指定管理）。

施設には温水プールの他、スタジオ、トレーニングルーム、温浴施設、地域住民の交流スペース等が整備され、建物の維持管理・運営、小学生のプール授業での安全監視や施設へのバス送迎等を民間委託した事業となっています。



武豊町（愛知県知多郡）の概要

面積：26.38km<sup>2</sup> 人口：4.3万人

施設整備期間 ..... 2019.9～2022.2

運営期間 ..... 2022.3～2037.3

施設規模 ..... 延べ面積 5,553.80m<sup>2</sup>

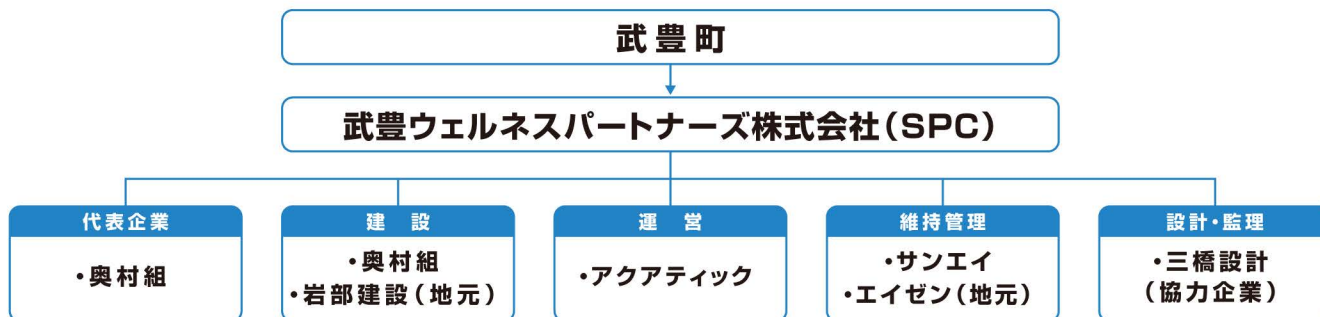
事業費（当初契約）..... 約38億7千万円

[内訳]

施設整備費 ..... 約29.6億円

運営費（指定管理15年）..... 約9.1億円（約6千万円/年）

### 体制図【事業方式 DBO方式】



スポーツ庁 令和4年度「誰もが気軽にスポーツに親しめる場づくり総合推進事業（スポーツ施設におけるユニバーサルデザイン化等推進事業）」に選ばれました。



# 官民連携事業（PFI事業）のメリット（プール事業）

## 安全・安心

### 求められるのは安全・安心

- ・小学校のプール授業における安全監視、指導補助、バス送迎などが委託業務内容に含まれており、児童が安全にプール授業を受けられます。教職員の方は、児童への水泳指導に集中できます。
- ・プールの水質管理、施設の日常管理、清掃まで、オールシーズンにわたって総合的に管理することで、常に安全に安心して利用できます。 …etc



## 教職員の負担軽減

### 非効率化の解消

- ・シーズン前の設備点検、大掃除、水質管理など、これまで教職員が行っていたものを民間専門スタッフが実施します。

### 授業カリキュラムの遂行

- ・近年の猛暑、天候の急変などに左右されず、予定通りに授業が実施できます。

### プール事故への不安軽減

- ・民間専門スタッフによる安全監視、指導補助により、教職員の精神的負担の軽減に繋がっています。 …etc



## 財政負担の軽減

### プール機能の保持と財政負担の軽減

- ・老朽化した小学校プールをすべて改修すると膨大な費用になります。予想される少子化も踏まえ、プール機能を集約し新設することで、プールの総面積を削減し、維持管理、運営費を低減できます。

### 補助金の活用

- ・本事業において『学校施設環境改善交付金』を活用しています。



## その他のメリット

### 町民の健康増進

- ・プール授業以外是一般利用とすることで、町民の健康増進に貢献しています。
- ・トレーニングルーム・スタジオ等を併設しています。



### 防災機能の強化

- ・津波発生時の一時避難場所として、屋上に避難スペースを設置しました。
- ・浄水ろ過装置を設置し、プールの水を飲料水として再利用することで、避難所施設としての機能を強化しました。



### 環境保全の推進

- ・知多南部広域環境センターより供給される熱源の有効利用により、消費エネルギーの削減を図っています。
- ・太陽光発電による再生エネルギーを利用することで、地球温暖化対策に貢献しています。